

## ニュース2

### 1. 地図中心への執筆

#### 「武蔵野台地の地形」

日本地図センターの定期出版物である【地図中心】の2024年1月号「総特集 日本段丘図鑑」に「遠藤邦彦・杉中佑輔：武蔵野台地の段丘地形」を執筆しました。遠藤ほか（2019）で武蔵野台地の地形区分の最新版を示しましたが、武蔵野台地の地形区分を更新したものを掲載しています。



#### その2 「縄文海進」予告

4月発売予定の地図中心でも下記の論文が掲載されます。

- ・ 遠藤邦彦(2024)縄文海進と地形—関東平野を中心に—。地図中心, 印刷中。
- ・ 野口真利江(2024)マガキとマガキ礁。地図中心, 印刷中。
- ・ 杉中佑輔(2024)“沖積層の器”の形成から縄文海進の進入へ。地図中心, 印刷中。
- ・ 須貝俊彦(2024)濃尾平野の縄文海進と沖積層。地図中心, 印刷中。
- ・ 須貝俊彦(2024)濃尾傾動運動と第四紀の海進海退サイクル。地図中心, 印刷中。

こうした成果をホームページにも掲載していく方針でありますので、皆さんにおかれましては、HPを通じてご覧頂き、疑問点をぶつけて頂ければありがたいと思います。